

## Nexxen、城西将恒氏を日本のバイスプレジデント兼カンントリーマネージャーに任命

東京、3月11日-データとアドバンスドTVの専門性を誇るグローバル広告テクノロジープラットフォームのNexxenは本日、城西将恒氏をバイスプレジデント兼日本カンントリーマネージャーに任命したことを発表しました。

城西氏は、マーケティング、セールス、広告業界で30年以上の豊富な経験を持ち、リニアTV、インストリームビデオ、OTT・CTV、デジタルメディア、アドテク、ブランディングソリューションに関する深い知見をNexxenにもたらしめます。

城西氏は、マイクロソフト広告でリージョナルバイスプレジデントとして約3年間マーケットプレイス開発を担当。在任中は、日本におけるNetflix広告（マイクロソフトが技術パートナー）の立ち上げを成功に導き、マイクロソフトO&Oのプログラマティックビジネス戦略の発展に重要な役割を果たしました。

それ以前は、Xandr、Amobee、Videologyといったアドテクプラットフォームでリーダーシップを発揮し、OpenTable、Elsevier、I&S BBDOではシニアセールスのポジションを歴任しています。

城西氏は次のように語っています。「Nexxenのバイスプレジデント兼カンントリーマネージャーとして新たな挑戦ができることを大変嬉しく思います。データ、CTV、クリエイティブソリューションといったNexxenの強みを活かし、日本の広告市場に変革をもたらせると確信しています。これまでの経験を生かして、成長の推進に貢献していきたいと思えます」

NexxenのJAPAC担当マネージングディレクター、ジョシフ・ザニッチ氏は次のように述べています。「城西将恒氏をバイスプレジデント兼日本カンントリーマネージャーとして迎えられることを大変嬉しく思います。彼の豊富な知識と卓越したスキルは、日本のデジタル広告エコシステムの革新に不可欠です。Nexxenがアジア全域でのプレゼンスを拡大する中、彼との協働を心から楽しみにしています」

城西氏は東京オフィスを拠点としています。

### Nexxenについて

Nexxenは、世界中の広告主、代理店、パブリッシャー、放送局が、それぞれにとって最適な形でデータとアドバンスドTVを活用できるよう支援しています。当社の柔軟で統合されたテクノロジースタックは、デマンドサイドプラットフォーム（DSP）

とサブライサイドプラットフォーム（SSP）で構成され、その中核に Nexxen データプラットフォームを配置しています。ストリーミングを DNA に持つ Nexxen は、発見、計画、活性化、収益化、測定、最適化といった強力な機能を提供しており、これらは個別または組み合わせて利用可能です。すべてのソリューションは、パートナーが目指す目標が広範囲であれ極めて専門的であれ、その達成を可能にするよう設計されています。

Nexxen はイスラエルに本社を置き、米国、カナダ、ヨーロッパ、アジア太平洋地域にオフィスを展開しています。また NASDAQ（NEXN）に上場しています。詳細は [www.nexxen.com](http://www.nexxen.com) をご覧ください。

### **Forward Looking Statements**

This press release contains forward-looking statements, including forward-looking statements within the meaning of Section 27A of the United States Securities Act of 1933, as amended, and Section 21E of the United States Securities and Exchange Act of 1934, as amended. Forward-looking statements are identified by words such as “anticipates,” “believes,” “expects,” “intends,” “may,” “can,” “will,” “estimates,” and other similar expressions. However, these words are not the only way Nexxen identifies forward-looking statements. All statements contained in this press release that do not relate to matters of historical fact should be considered forward-looking statements, including without limitation statements regarding the hiring of employees and any benefits or insights associated with new hires. These statements are neither promises nor guarantees but involve known and unknown risks, uncertainties. Nexxen cautions you not to place undue reliance on these forward-looking statements. For a more detailed discussion of these factors, and other factors that could cause actual results to vary materially, interested parties should review the risk factors listed in the Company’s most recent Annual Report on Form 20-F, filed with the U.S. Securities and Exchange Commission ([www.sec.gov](http://www.sec.gov)) on March 5, 2025. Any forward-looking statements made by Nexxen in this press release speak only as of the date of this press release, and Nexxen does not intend to update these forward-looking statements after the date of this press release, except as required by law.